



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社

コード番号 2053 URL <https://www.chubushiryō.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 晴信

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 井藤 直樹 TEL 052-204-3050

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日 2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	90,350	△2.4	2,557	1.2	2,786	3.4	2,053	11.6
2019年3月期第2四半期	92,544	5.8	2,526	△15.5	2,694	△15.1	1,840	△14.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,027百万円 (13.1%) 2019年3月期第2四半期 1,792百万円 (△26.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	67.72	—
2019年3月期第2四半期	60.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	80,742	54,963	67.3
2019年3月期	81,216	53,330	64.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 54,326百万円 2019年3月期 52,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2020年3月期	—	13.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	187,000	0.0	4,500	△10.4	4,800	△10.3	3,500	△7.8	115.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	30,371,908株	2019年3月期	30,371,908株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	54,792株	2019年3月期	54,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	30,317,117株	2019年3月期2Q	30,317,181株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中貿易摩擦の激化による企業の生産活動や輸出の減速、消費税率引き上げの影響など、先行きは不透明な状況にあります。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が下落基調で推移したことや為替相場が円高基調で推移したことなどを受けて、4月及び7月に配合飼料価格を値下げしました。しかしながら、米国の天候不順により5月にとうもろこし価格が急騰するなど、原料ポジションは悪化しました。市場環境におきましては、鶏卵の生産調整、家畜の疾病、災害等の影響で厳しい状況となりました。また、畜産家の寡占化に伴うメーカー間の競争激化も相まって、厳しい事業環境は続いております。

このような状況のなか、当社はお客様の利益に貢献する差別化飼料の拡販やお客様とともに課題を見つけ出しこれを解決する提案営業の強化、生産性向上活動の継続などにより、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高903億50百万円（前年同四半期比2.4%減）、営業利益25億57百万円（前年同四半期比1.2%増）、経常利益27億86百万円（前年同四半期比3.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億53百万円（前年同四半期比11.6%増）となりました。

売上高は、主力の飼料事業の販売量が前年同四半期を下回ったことなどにより、2.4%の減収となりました。営業利益は、売上総利益率が低下したものの、販売費及び一般管理費の減少などにより、1.2%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益を計上したことなどにより増益幅が拡大し、11.6%の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(飼料)

売上高は、前年同四半期比3.6%減の751億63百万円となりました。主な要因は、厳しい市場環境を受けて自社製品の伸び率が鈍化したことと受託数量減少により飼料販売量が前年同四半期を下回ったこと、さらに平均販売価格が下落したためであります。セグメント利益は、販売量が減少したものの、販売費及び一般管理費の減少や差別化飼料による利益率向上などにより、前年同四半期比6.5%増の27億1百万円となりました。

(コンシューマー・プロダクツ)

売上高は、畜産物及び特殊卵の販売量が増加したことなどにより、前年同四半期比7.0%増の104億35百万円となりました。セグメント利益は、ペットフード事業において、物流コストの上昇及び価格競争の激化などにより利益率が低下したため、前年同四半期比85.5%減の11百万円となりました。

(その他)

売上高は、前年同四半期比0.9%減の47億51百万円、セグメント利益は、前年同四半期比4.0%増の3億99百万円となりました。畜産用機器事業において、旺盛であった需要が一段落したことや同業他社との競争激化により販売台数が減少したものの、経費削減で減益幅を縮小しました。また、その他の事業の利益が増加したことにより増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億74百万円減少の807億42百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加44億59百万円、建設仮勘定の増加21億99百万円、受取手形及び売掛金の減少67億14百万円、機械装置及び運搬具の減少3億41百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ21億7百万円減少の257億78百万円となりました。主な増減は、その他の流動負債の増加3億44百万円、買掛金の減少22億57百万円、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の減少4億5百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ16億33百万円増加の549億63百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加16億59百万円であります。総資産が減少し、純資産が増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.4ポイント上昇の67.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、90億63百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における資金の増加は44億59百万円でありました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は87億24百万円（前年同四半期比68億72百万円増加）となりました。主な資金獲得の要因は税金等調整前四半期純利益28億91百万円、減価償却費10億94百万円、売上債権の減少70億77百万円及びたな卸資産の減少4億73百万円であります。一方、主な資金使用の要因は仕入債務の減少25億33百万円及び法人税等の支払額5億84百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は32億円（前年同四半期比7億27百万円増加）となりました。主な資金獲得の要因は固定資産の売却による収入3億5百万円であります。一方、主な資金使用の要因は固定資産の取得による支出38億23百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10億59百万円（前年同四半期は83百万円の資金獲得）となりました。主な資金使用の要因は借入金の減少が純額で6億64百万円、配当金の支払額3億94百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月8日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,613	9,073
受取手形及び売掛金	34,393	27,678
商品及び製品	2,889	2,774
仕掛品	799	625
原材料及び貯蔵品	7,843	7,655
その他	1,611	1,713
貸倒引当金	△329	△210
流動資産合計	51,820	49,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,052	6,024
機械装置及び運搬具(純額)	5,503	5,161
工具、器具及び備品(純額)	867	942
土地	8,525	8,836
リース資産(純額)	8	7
建設仮勘定	2,475	4,674
有形固定資産合計	23,431	25,647
無形固定資産	336	339
投資その他の資産		
投資有価証券	4,641	4,520
退職給付に係る資産	22	2
その他	1,190	1,029
貸倒引当金	△225	△109
投資その他の資産合計	5,628	5,444
固定資産合計	29,396	31,431
資産合計	81,216	80,742

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,301	12,044
短期借入金	588	455
1年内返済予定の長期借入金	1,338	1,065
未払法人税等	666	876
賞与引当金	424	578
役員賞与引当金	64	—
その他	2,860	3,205
流動負債合計	20,243	18,225
固定負債		
長期借入金	5,030	4,772
債務保証損失引当金	38	35
退職給付に係る負債	594	589
資産除去債務	86	86
その他	1,893	2,068
固定負債合計	7,642	7,552
負債合計	27,886	25,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,736	4,736
資本剰余金	4,356	4,356
利益剰余金	42,715	44,374
自己株式	△35	△35
株主資本合計	51,772	53,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	938	904
繰延ヘッジ損益	△1	21
為替換算調整勘定	△33	△42
退職給付に係る調整累計額	13	11
その他の包括利益累計額合計	916	894
非支配株主持分	641	637
純資産合計	53,330	54,963
負債純資産合計	81,216	80,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	92,544	90,350
売上原価	84,271	82,438
売上総利益	8,272	7,912
販売費及び一般管理費	5,746	5,354
営業利益	2,526	2,557
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	118	113
持分法による投資利益	21	30
貸倒引当金戻入額	1	0
債務保証損失引当金戻入額	—	2
その他	76	99
営業外収益合計	221	247
営業外費用		
支払利息	15	15
債務保証損失引当金繰入額	28	—
為替差損	3	1
その他	5	2
営業外費用合計	52	18
経常利益	2,694	2,786
特別利益		
固定資産売却益	4	6
投資有価証券売却益	—	102
補助金収入	8	—
特別利益合計	12	109
特別損失		
固定資産除売却損	5	3
ゴルフ会員権評価損	1	0
災害による損失	15	—
特別損失合計	21	3
税金等調整前四半期純利益	2,685	2,891
法人税、住民税及び事業税	838	836
法人税等調整額	△11	5
法人税等合計	827	841
四半期純利益	1,857	2,050
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,840	2,053

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,857	2,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	△33
繰延ヘッジ損益	70	23
為替換算調整勘定	△7	△6
退職給付に係る調整額	9	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△3
その他の包括利益合計	△65	△22
四半期包括利益	1,792	2,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,775	2,031
非支配株主に係る四半期包括利益	16	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,685	2,891
減価償却費	1,023	1,094
持分法による投資損益(△は益)	△21	△30
賞与引当金の増減額(△は減少)	148	154
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△113	△64
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35	10
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	28	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△116	△138
受取利息及び受取配当金	△120	△113
支払利息	15	15
為替差損益(△は益)	△15	1
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△102
ゴルフ会員権評価損	1	0
固定資産除売却損益(△は益)	1	△3
売上債権の増減額(△は増加)	△1,168	7,077
たな卸資産の増減額(△は増加)	△541	473
仕入債務の増減額(△は減少)	394	△2,533
その他	662	430
小計	2,897	9,162
利息及び配当金の受取額	120	114
持分法適用会社からの配当金の受取額	39	48
利息の支払額	△16	△16
法人税等の支払額	△1,189	△584
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,852	8,724
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付けによる支出	△200	△2
貸付金の回収による収入	49	83
有価証券の取得による支出	△0	△0
有価証券の売却による収入	—	176
固定資産の取得による支出	△2,324	△3,823
固定資産の売却による収入	6	305
その他の支出	△38	△12
その他の収入	34	74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,472	△3,200

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△64	△132
リース債務の返済による支出	△2	△0
長期借入れによる収入	1,385	200
長期借入金の返済による支出	△871	△732
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△363	△394
財務活動によるキャッシュ・フロー	83	△1,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△533	4,459
現金及び現金同等物の期首残高	5,484	4,603
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,951	9,063

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	78,002	9,749	87,751	4,792	92,544	—	92,544
セグメント間の 内部売上高又は振替高	286	0	286	54	341	△341	—
計	78,288	9,749	88,038	4,847	92,885	△341	92,544
セグメント利益	2,535	79	2,614	383	2,998	△313	2,685

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△578百万円、金融収支346百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	75,163	10,435	85,599	4,751	90,350	—	90,350
セグメント間の 内部売上高又は振替高	339	2	342	32	374	△374	—
計	75,502	10,438	85,941	4,784	90,725	△374	90,350
セグメント利益	2,701	11	2,712	399	3,112	△220	2,891

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△615百万円、金融収支332百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。